

2017年度外食&中食タウンランキング（首都圏・東海圏・関西圏）

首都圏では外食「新宿（代々木）」中食「池袋・大塚」がそれぞれ5年連続1位。
東海圏では「名古屋」、関西圏では「梅田・大阪・北新地」が外食・中食とも5年連続1位。

株式会社リクルートライフスタイル(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：浅野 健)の外食市場に関する調査・研究機関「ホットペッパーグルメ外食総研」(https://www.hotpepper.jp/ggs/)では、東名阪の男女約1万人を対象に毎月実施している「外食市場調査」について、2017年度の年間結果（外食&中食タウンランキング）を作成しましたのでご報告いたします。※各タウンの定義は次ページ参照

【2017年度調査結果概要】各圏域の外食・中食市場規模のトップタウンと圏域におけるシェアは次の通り。
首都圏：外食「新宿（代々木）」（首都圏におけるシェア6.0%）、中食「池袋・大塚」（同3.0%）
東海圏：外食「名古屋（JR・近鉄・名鉄）」（東海圏におけるシェア12.8%）、中食「名古屋（JR・近鉄・名鉄）」（同7.1%）
関西圏：外食「梅田・大阪・北新地」（関西圏におけるシェア16.7%）、中食「梅田・大阪・北新地」（同6.5%）

■ 首都圏タウンランキング

※首都圏：70タウンを設定 ※★：半径1kmのタウン、無印：半径2kmのタウン、◎：半径4kmのタウン

<外食市場規模>

タウン名	外食市場規模	前年度比増減	前回順位
1位 新宿（代々木）★	1,495億円	+4.6%	1位
2位 東京・日本橋・大手町（人形町）★	1,119億円	+9.2%	3位
3位 銀座・有楽町★	1,100億円	+6.4%	2位
4位 池袋・大塚★	972億円	+7.6%	4位
5位 新橋・浜松町（虎ノ門）★	914億円	+7.8%	5位
6位 渋谷・表参道（原宿）★	745億円	-8.5%	6位
7位 神田・秋葉原・御茶ノ水・神保町★	675億円	+10.1%	7位
8位 恵比寿・目黒（中目黒）★	617億円	+4.8%	8位
9位 横浜駅周辺	582億円	+4.7%	9位
10位 上野・御徒町★	513億円	+3.7%	10位

<中食市場規模>

タウン名	中食市場規模	前年度比増減	前回順位
1位 池袋・大塚★	212億円	+3.7%	1位
2位 新宿（代々木）★	182億円	+1.7%	2位
3位 東京・日本橋・大手町（人形町）★	146億円	+13.0%	3位
4位 大宮・さいたま新都心◎	139億円	+11.5%	4位
5位 横浜駅周辺	131億円	+21.8%	6位
6位 千葉・稲毛◎	122億円	+13.8%	6位
7位 町田・相模大野◎	117億円	-1.7%	5位
8位 浦和◎	109億円	+18.8%	11位
9位 川口（蕨）◎	100億円	+21.0%	13位
10位 吉祥寺・三鷹（武蔵境・東小金井）◎	97億円	-1.9%	8位

■ 東海圏タウンランキング

※東海圏：22タウンを設定 ※無印：半径2kmのタウン、◎：半径4kmのタウン

<外食市場規模>

タウン名	外食市場規模	前年度比増減	前回順位
1位 名古屋（JR・近鉄・名鉄名古屋）	624億円	+9.8%	1位
2位 栄・伏見・矢場町	481億円	-1.5%	2位
3位 金山	198億円	+8.3%	4位
4位 岐阜・名鉄岐阜（西岐阜）◎	195億円	-1.3%	3位
5位 豊田市駅周辺◎	122億円	+6.8%	5位

<中食市場規模>

タウン名	中食市場規模	前年度比増減	前回順位
1位 名古屋（JR・近鉄・名鉄名古屋）	104億円	+27.0%	1位
2位 栄・伏見・矢場町	55億円	+5.9%	2位
3位 春日井・勝川（高蔵寺）◎	47億円	+2.4%	3位
4位 岐阜・名鉄岐阜（西岐阜）◎	45億円	-0.6%	4位
5位 尾張一宮・名鉄一宮◎	41億円	+0.4%	5位

■ 関西圏タウンランキング

※関西圏：32タウンを設定 ※無印：半径2kmのタウン、◎：半径4kmのタウン

<外食市場規模>

タウン名	外食市場規模	前年度比増減	前回順位
1位 梅田・大阪・北新地	1,820億円	+5.8%	1位
2位 四条（烏丸）・河原町（祇園四条）	609億円	+1.9%	2位
3位 本町・心斎橋・淀屋橋	559億円	-0.1%	4位
4位 三ノ宮（三宮）・元町	555億円	-1.5%	3位
5位 なんば・大阪難波（日本橋）	491億円	+1.0%	5位

<中食市場規模>

タウン名	中食市場規模	前年度比増減	前回順位
1位 梅田・大阪・北新地	198億円	+6.2%	1位
2位 尼崎・伊丹（塚口）◎	99億円	+8.9%	4位
3位 西宮北口・甲子園◎	95億円	-3.3%	2位
4位 天王寺（大阪阿倍野橋）	92億円	+0.4%	4位
4位 四条（烏丸）・河原町（祇園四条）	92億円	+0.8%	3位

※今年度、名称が変わったタウンがあるが、タウンに含まれる駅は変わっていない。タウンの名称は、外食件数が一定より上位の駅名を含める形で名づけている。

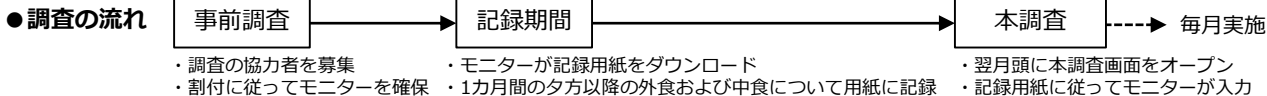
【本件に関するお問い合わせ先】
<https://www.recruit-lifestyle.co.jp/support/press>

調査概要

- **調査目的** 首都圏、関西圏、東海圏における、夕方以降の外食および中食の市場規模を把握することを目的に実施。また、主要タウン別の市場規模や、性年代別の外食・中食の実態を明らかにすることも目的とした。
- **調査対象** 首都圏、関西圏、東海圏の各圏域中心部からの鉄道距離が、おおむね首都圏：90分圏、関西圏：80分圏、東海圏：60分圏の市区町村に住む20～69歳の男女（株式会社マクロミルの登録モニター）

調査対象	首都圏	関西圏	東海圏
調査対象者の居住地の範囲	・東京都（一部除外） ・千葉県（県東・県南の一部除外） ・埼玉県（県西の一部除外） ・茨城県の一部	・大阪府全域 ・兵庫県（県北の一部除外） ・京都府（府北の一部除外） ・奈良県の一部 ・滋賀県の一部	・愛知県（一部除外） ・岐阜県の一部 ・三重県の一部

- **調査方法** インターネットによる調査



- **割付の設定** 本調査では、回答者の偏りをできるだけなくするために、性別2区分×年代別5区分（20代/30代/40代/50代/60代）×地域25区分=250区分で割付をおこなって回収した。

- **集計方法** 本調査結果は、H27国勢調査人口に基づいて性別2区分×年代別5区分×地域25区分=250区分でウェイトバック集計をおこなっている。また、年間集計にあたっては、個人単位集計の場合、毎月同数の人に調査した形に補正して集計している。外食単位集計、中食単位集計の場合、毎月の外食単位、中食単位のウェイトバック後のサンプルを合算して年間集計をおこなっている。

※前年度調査で使用した基準人口に県×性年代別のH26人口推計→H27国勢調査人口の増減率をあてて計算。

※2016年度の基準人口：H26人口推計 ※基準人口の前年度比 3圏域計：-0.1%、首都圏：+0.1%、関西圏：-0.6%、東海圏：-0.1%

● サンプル数

	2017年												2018年				
	4月度	5月度	6月度	7月度	8月度	9月度	10月度	11月度	12月度	1月度	2月度	3月度	2017年 年度間	2016年 年度間	2015年 年度間	2014年 年度間	2013年 年度間
本調査																	
実施期間	17/5/1 ～5/15	17/6/1 ～6/7	17/6/30 ～7/7	17/8/1 ～8/9	17/9/1 ～9/8	17/10/2 ～10/11	17/11/1 ～11/8	17/12/1 ～12/8	18/1/5 ～1/12	18/2/1 ～2/7	18/3/1 ～3/7	18/4/2 ～4/10					
配信数(件)	13,218	13,282	13,108	13,041	13,164	13,240	13,158	13,268	13,352	13,319	13,301	13,306					
回収数(件)	10,652	10,412	9,777	9,738	9,965	10,567	10,148	10,020	10,039	10,366	10,144	10,200					
回収率	80.6%	78.4%	74.6%	74.7%	75.7%	79.8%	77.1%	75.5%	75.2%	77.8%	76.3%	76.7%					
有効回答数(件)	10,548	10,335	9,680	9,652	9,893	10,472	10,069	9,942	9,980	10,287	10,053	10,134					
集計数																	
個人単位																	
3圏域計(件)	10,548	10,335	9,680	9,652	9,893	10,472	10,069	9,942	9,980	10,287	10,053	10,134					
首都圏(件)	6,005	5,884	5,511	5,495	5,632	5,962	5,733	5,660	5,682	5,857	5,723	5,770					
関西圏(件)	2,928	2,868	2,687	2,679	2,746	2,906	2,795	2,759	2,770	2,855	2,790	2,813					
東海圏(件)	1,615	1,583	1,482	1,478	1,515	1,604	1,542	1,522	1,528	1,575	1,539	1,552					

※集計サンプル数はウェイトバックによる補正後の件数 ※年間集計のサンプル数は、毎月同数の人に調査した形に補正後の件数

本調査における定義・設定等

● 本調査での「外食」は、夕方以降の食事について、お店で食事した場合を対象

- ・飲酒のみ、喫茶のみの場合も含まれる。
- ・夕方以降、複数回外食した場合、1日あたり2回まで（2軒目まで）の外食を含んでいる。

● 本調査での「中食」は、夕方以降の食事について、外で買って来たものを食べた、出前や宅配を利用して食べた場合を対象

- ・食事の一部（おかずのみ等）を買ってきて食べた場合も含まれる。
- ・夕方以降、複数回中食した場合、1日あたり2回まで（購入金額の上位2位まで）の中食を含んでいる。

● 対象範囲の設定

- ・消費地の範囲は、各圏域の居住者が各圏域の対象都府県内でおこなった外食や中食（ただし購入した場所）を対象としており、圏域外（圏域外の都道府県や海外）でおこなった外食や中食は含んでいない。ただし、圏域内への旅行・出張は含まれる。

対象範囲	首都圏	関西圏	東海圏
消費地の対象範囲	・東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・茨城県	・大阪府・兵庫県・京都府・奈良県・滋賀県	・愛知県・岐阜県・三重県

● タウンの設定

- ・昨年度1年間の調査結果から、各圏域ごとに外食件数の多い駅（おおむね首都圏：上位100駅、関西圏：上位70駅、東海圏：上位35駅）を中心として、東京都山手線内は半径1km、その他の都心部（東京都港区、横浜市・川崎市、大阪市、神戸市、京都市、名古屋）は半径2km、周辺部は半径4kmの範囲に含まれる駅を合わせて、1つのタウンとして設定した。
- ・複数の円が重なる位置にある駅や円のすぐ周辺にある駅はより関係性が強いコア駅のタウンに振り分け、各タウンの範囲は重複しない。
- ・首都圏：70タウン、関西圏：32タウン、東海圏：22タウンが設定された。<新>は新しく設定されたタウン。
- 今年度、名称が変わったタウンがあるが、タウンに含まれる駅は変わっていない。ただし、直近1年間に新設された駅は、該当するタウンがあれば追加している。★：半径1kmのタウン、無印：半径2kmのタウン、◎：半径4kmのタウン

【首都圏】	●半径2kmのタウン(続き)	●半径4kmのタウン(続き)	●半径4kmのタウン(続き)	●半径4kmのタウン	●半径2kmのタウン(続き)
●半径1kmのタウン	22 北千住	32 多摩センター◎	67 越谷レイクタウン(越谷)◎	11 布施◎	4 今池・千種
1 新宿(代々木)★	23 亀有(総持)	33 調布駅周辺◎	68 川越駅周辺◎	12 近鉄八尾◎	5 大曾根・黒川
2 渋谷・表参道(原宿)★	24 小岩・新小岩	34 立川駅周辺◎	69 所沢(東村山・新秋津)◎	13 金剛◎	6 藤が丘
3 恵比寿・目黒(中目黒)★	25 赤羽	35 八王子駅周辺◎	70 上尾駅周辺◎	14 守口市(大日)◎	●半径4kmのタウン
4 品川・田町★	26 練馬	36 町田・相模大野◎		15 石橋(川西能勢口)◎	7 岩倉・西春◎
5 大崎・五反田★	27 中野・高円寺(東中野)	37 下北沢		16 江坂・千里中央◎	8 三河安城(安城)◎
6 新橋・浜松町(虎ノ門)★	28 荻窪・西荻窪(阿佐ヶ谷)	38 三軒茶屋		17 茨木市・茨木◎	9 尾張一宮・名鉄一宮◎
7 銀座・有楽町★	39 下北沢	40 自由が丘		18 高槻・高槻市◎	10 江南駅周辺◎
8 東京・日本橋・大手町(人形町)★	41 大井町	41 大井町		19 枚方市・寝屋川市・香里園・樟葉◎	11 小牧駅周辺◎
9 神田・秋葉原・御茶ノ水・神保町★	42 横浜駅周辺	42 横浜駅周辺		20 宝塚駅周辺◎<新>	12 春日井・勝川(高蔵寺)◎
10 上野・御徒町★	43 大森	43 大森		21 尼崎・伊丹(塚口)◎	13 国府宮・福沢◎<新>
11 日暮里(西日暮里)★	44 蒲田	44 蒲田		22 西宮北口・甲子園◎	14 刈谷駅周辺◎
12 巣鴨(駒込)★	45 浅草橋	45 浅草橋		23 明石・西明石◎	15 東岡崎駅周辺◎
13 池袋・大塚★	46 武蔵小杉	46 武蔵小杉		24 加古川駅周辺◎	16 岡崎駅周辺◎
14 高田馬場★	47 二子玉川(溝の口)	47 二子玉川(溝の口)		25 姫路駅周辺◎	17 豊田駅周辺◎
15 飯田橋・水道橋★	48 たまプラザ(あざみ野)	48 たまプラザ(あざみ野)		26 奈良・近鉄奈良(新大宮)◎	18 岐阜・名鉄岐阜(西岐阜)◎
16 四ツ谷・赤坂見附・市ヶ谷★	●半径4kmのタウン	●半径4kmのタウン		27 六甲駅周辺◎	19 大垣駅周辺◎
17 六本木・赤坂(青山一丁目)★	29 吉祥寺・三鷹(武蔵境・東小金井)◎	29 吉祥寺・三鷹(武蔵境・東小金井)◎		28 奈良(烏丸)・河原町(祇園四条)	20 多治見駅周辺◎
●半径2kmのタウン	30 国分寺(武蔵小金井・西国分寺)◎	30 国分寺(武蔵小金井・西国分寺)◎		29 京都駅周辺◎	21 近鉄四日市◎
18 豊洲・門仲町・東陽町	31 府中駅周辺◎	31 府中駅周辺◎		30 四条(烏丸)・河原町(祇園四条)	22 桑名駅周辺◎
19 西葛西				31 出町柳<新>	
20 錦糸町(亀戸・両国)					
21 浅草(押上)					

1-1. 首都圏 市場規模別タウンランキング (外食・中食)

- 首都圏における外食市場規模の大きい街の上位は、**1位「新宿」、2位「東京・日本橋・大手町」、3位「銀座・有楽町」**でトップ3の顔ぶれは前年度と変わらず。前年度比で伸び率の高いタウンは、1位「海浜幕張(千葉県)」であった。
- 「海浜幕張」では単価・回数ともに増加(単価:前年度比+10.1%、回数:同+11.2%)。
- 中食市場規模は「池袋・大塚」が5年連続1位。

※コメント中のタウン名は一部略記、県名のないタウンは東京都

※首都圏:70タウンを設定している ※タウンの設定はP2参照 ※★:半径1kmのタウン、無印:半径2kmのタウン、◎:半径4kmのタウン
 ※今年度、名称が変わったタウンがあるが、タウンに含まれる駅は変わらない。タウンの名称は、外食件数が一定より上位の駅名を含める形で名づけている

●首都圏 外食タウンランキング

■外食市場規模 総合ランキング

順位	タウン名	外食市場規模(億円)	前年度比	前回順位
1位	新宿(代々木)★	1,495	104.6%	1位
①年間延べ外食回数:4,719万回(前年度比101.3%)②平均単価:3,169円(前年度比103.3%)③男性シェア:59.9%④飲酒ありシェア:60.6%				
2位	東京・日本橋・大手町(人形町)★	1,119	109.2%	3位
①年間延べ外食回数:2,848万回(前年度比103.5%)②平均単価:3,929円(前年度比105.6%)③男性シェア:63.0%④飲酒ありシェア:63.7%				
3位	銀座・有楽町★	1,100	106.4%	2位
①年間延べ外食回数:2,321万回(前年度比103.6%)②平均単価:4,738円(前年度比102.7%)③男性シェア:50.9%④飲酒ありシェア:67.5%				
4位	池袋・大塚★	972	107.6%	4位
5位	新橋・浜松町(虎ノ門)★	914	107.8%	5位
6位	渋谷・表参道(原宿)★	745	91.5%	6位
7位	神田・秋葉原・御茶ノ水・神保町★	675	110.1%	7位
8位	恵比寿・目黒(中目黒)★	617	104.8%	8位
9位	横浜駅周辺	582	104.7%	9位
10位	上野・御徒町★	513	103.7%	10位
11位	関内・桜木町・みなとみらい	470	100.8%	11位
12位	飯田橋・水道橋★	451	105.6%	12位
13位	品川・田町★	445	107.3%	14位
14位	六本木・赤坂(青山一丁目)★	429	103.0%	13位
15位	大宮・さいたま新都心◎	425	109.6%	15位

■外食市場規模 前年伸び率の高いタウン

順位	タウン名	前年度比	外食市場規模(億円)
1位	海浜幕張◎	122.4%	138
2位	松戸(金町)◎	121.5%	162
3位	練馬	121.1%	107
4位	日暮里(西日暮里)★	116.8%	144
5位	大崎・五反田★	115.7%	215

■外食単価 高いタウン

順位	タウン名	外食単価(円)	前年度比	前回順位
1位	六本木・赤坂(青山一丁目)★	4,885	105.0%	1位
2位	銀座・有楽町★	4,738	102.7%	2位
3位	新橋・浜松町(虎ノ門)★	3,991	106.7%	4位
4位	東京・日本橋・大手町(人形町)★	3,929	105.6%	5位
5位	恵比寿・目黒(中目黒)★	3,876	96.2%	3位

■外食単価 低いタウン

順位	タウン名	外食単価(円)	前年度比	前回順位
1位	海老名・本厚木◎	1,829	96.9%	8位
2位	府中駅周辺◎	1,834	84.9%	23位
3位	上尾駅周辺◎	1,839	101.6%	3位
4位	大和駅周辺◎	1,841	98.4%	5位
5位	志木(朝霞台・和光市)◎	1,852	96.5%	9位

●首都圏 中食タウンランキング

■中食市場規模 総合ランキング

順位	タウン名	中食市場規模(億円)	前年度比	前回順位
1位	池袋・大塚★	212	103.7%	1位
①年間延べ中食購入回数:1,958万回(前年度比96.2%)②平均単価:1,083円(前年度比107.8%)③男性シェア:52.3%				
2位	新宿(代々木)★	182	101.7%	2位
①年間延べ中食購入回数:1,643万回(前年度比107.2%)②平均単価:1,107円(前年度比94.9%)③男性シェア:52.1%				
3位	東京・日本橋・大手町(人形町)★	146	113.0%	3位
①年間延べ中食購入回数:1,208万回(前年度比116.4%)②平均単価:1,212円(前年度比97.1%)③男性シェア:51.7%				
4位	大宮・さいたま新都心◎	139	111.5%	4位
5位	横浜駅周辺	131	121.8%	6位
6位	千葉・稲毛◎	122	113.8%	6位
7位	町田・相模大野◎	117	98.3%	5位
8位	浦和◎	109	118.8%	11位
9位	川口(蕨)◎	100	121.0%	13位
10位	吉祥寺・三鷹(武蔵境・東小金井)◎	97	98.1%	8位
11位	錦糸町(亀戸・両国)	96	98.8%	9位
12位	立川駅周辺◎	95	98.2%	9位
13位	中野・高円寺(東中野)	93	111.8%	13位
13位	二子玉川(溝の口)	93	112.7%	13位
15位	恵比寿・目黒(中目黒)★	85	108.0%	16位

■中食市場規模 前年伸び率の高いタウン

順位	タウン名	前年度比	中食市場規模(億円)
1位	北千住	154.8%	53
2位	高田馬場★	144.6%	23
3位	浅草(押上)	129.3%	51
4位	新橋・浜松町(虎ノ門)★	126.1%	34
5位	藤沢・辻堂◎	125.2%	78

■中食単価 高いタウン

順位	タウン名	中食単価(円)	前年度比	前回順位
1位	銀座・有楽町★	1,387	103.2%	1位
2位	東京・日本橋・大手町(人形町)★	1,212	97.1%	2位
3位	新橋・浜松町(虎ノ門)★	1,149	133.7%	15位
4位	渋谷・表参道(原宿)★	1,135	97.0%	3位
5位	新宿(代々木)★	1,107	94.9%	4位

■中食単価 低いタウン

順位	タウン名	中食単価(円)	前年度比	前回順位
1位	大和駅周辺◎	633	101.5%	2位
2位	越谷レイクタウン(越谷)◎	643	93.8%	7位
3位	志木(朝霞台・和光市)◎	665	102.4%	3位
4位	西葛西	667	109.4%	1位
5位	亀有(綾瀬)	689	100.2%	8位

1-2. 首都圏 客層別タウンランキング (外食・中食)

- 首都圏において「飲酒(を伴う外食)」率の高いタウンは、**1位「新橋・浜松町」**。
- 「サラリーマン×飲酒」率の高いタウンは、**1位「新橋・浜松町」**、「学生×飲酒」率の高いタウンは、**1位「高田馬場」**。

上記以外の、首都圏における客層別外食タウンのランキングでは、「家族・親族率」の高いタウンの上位に郊外の住宅街が並ぶ中、有名テーマパークを有する「舞浜(千葉県)」が3位にランクイン。また、OLの飲酒を伴う外食が多いタウンとしては「恵比寿・目黒」がトップ、飲酒を伴わないひとりの食事では「武蔵小杉(神奈川県)」がトップと前回同様の順位となっている。

※コメント中のタウン名は一部略記、県名のないタウンは東京都

※首都圏:70タウンを設定している ※タウンの設定はP2参照 ※★:半径1kmのタウン、無印:半径2kmのタウン、◎:半径4kmのタウン
※今年度、名称が変わったタウンがあるが、タウンに含まれる駅は変わっていない。タウンの名称は、外食件数が一定より上位の駅名を含める形で名づけている

●外食

■家族・親族率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	たまプラーザ(あざみ野)	46.3%	1位	41.1%
2位	上尾駅周辺◎	41.1%	4位	39.9%
3位	舞浜◎	40.6%	2位	40.1%
4位	大和駅周辺◎	38.5%	3位	40.0%
5位	橋本◎	37.5%	5位	39.8%

■カップル率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	下北沢	15.0%	1位	14.9%
2位	関内・桜木町・みなとみらい	12.4%	8位	10.2%
3位	津田沼◎	11.6%	18位	8.1%
4位	恵比寿・目黒(中目黒)★	11.5%	2位	13.2%
5位	渋谷・表参道(原宿)★	10.5%	5位	11.3%

※カップル率:外食の相手が「恋人や異性の相手と2人で」であった外食の占める割合

■夫婦2人率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	亀有(綾瀬)	21.8%	5位	18.5%
2位	上尾駅周辺◎	21.6%	2位	21.2%
3位	本八幡(市川)◎	20.6%	19位	15.4%
4位	川口(蕨)◎	19.9%	7位	18.1%
4位	たまプラーザ(あざみ野)	19.9%	1位	23.0%

■地元住民率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	小岩・新小岩	79.8%	1位	79.6%
2位	蒲田	71.0%	5位	64.2%
3位	練馬	68.9%	2位	67.8%
4位	大井町・大森	65.3%	8位	61.1%
5位	平塚・茅ヶ崎◎	63.0%	3位	65.9%

※地元住民率:延べ外食回数のうち、当該タウンのコア駅が所在する市区町村と同じ市区町村に住む人によっておこなわれた外食回数の割合

●飲酒を伴う外食

■飲酒率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	新橋・浜松町(虎ノ門)★	72.3%	1位	71.8%
2位	六本木・赤坂(青山一丁目)★	68.2%	7位	64.4%
3位	銀座・有楽町★	67.5%	2位	68.1%
4位	四ツ谷・赤坂見附・市ヶ谷★	67.1%	6位	65.2%
5位	恵比寿・目黒(中目黒)★	64.7%	3位	67.2%

■OLの飲酒率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	恵比寿・目黒(中目黒)★	18.7%	1位	17.0%
2位	銀座・有楽町★	17.8%	3位	15.3%
3位	六本木・赤坂(青山一丁目)★	15.7%	2位	16.0%
4位	渋谷・表参道(原宿)★	15.2%	4位	15.1%
5位	東京・日本橋・大手町(人形町)★	14.4%	7位	13.0%

※OL:職業が「会社員」の「女性」

■サラリーマンの飲酒率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	新橋・浜松町(虎ノ門)★	39.3%	1位	40.0%
2位	神田・秋葉原・御茶ノ水・神保町★	33.6%	5位	33.0%
3位	品川・田町★	30.9%	2位	34.6%
4位	四ツ谷・赤坂見附・市ヶ谷★	30.2%	6位	31.3%
5位	東京・日本橋・大手町(人形町)★	29.9%	3位	33.6%

※サラリーマン:職業が「会社員」の「男性」

■学生の飲酒率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	高田馬場★	11.1%	1位	9.7%
2位	千葉・稲毛◎	6.0%	17位	2.6%
3位	渋谷・表参道(原宿)★	5.0%	2位	6.2%
4位	飯田橋・水道橋★	4.4%	3位	5.1%
5位	池袋・大塚★	4.3%	5位	4.4%
5位	品川・田町★	4.3%	7位	3.4%

●飲酒を伴わない外食

■ひとりの食事率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	武蔵小杉	33.6%	1位	35.7%
2位	府中駅周辺◎	31.9%	51位	15.4%
3位	練馬	31.2%	21位	20.8%
4位	小岩・新小岩	28.7%	14位	21.9%
5位	新横浜	28.6%	11位	22.3%

●中食

■ワーキングマザーの中食率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	自由が丘	7.5%	19位	4.2%
1位	三軒茶屋	7.5%	46位	2.3%
3位	大宮・さいたま新都心◎	6.8%	6位	6.0%
4位	関内・桜木町・みなとみらい	6.7%	5位	6.1%
5位	品川・田町★	6.6%	6位	6.0%

※ワーキングマザー:職業が「公務員」「経営者・役員」「会社員」「自営業」のいずれかで、「子どもがいる」女性

1-3. 首都圏 業態別タウンランキング (外食)

●首都圏において「中華料理店」利用率の高いタウンは、**1位「関内・桜木町・みなとみらい(神奈川県)」**、「お好み焼き、鉄板焼き等の専門店」利用率の高いタウンは、**1位「豊洲・門前仲町・東陽町」**、「居酒屋」利用率の高いタウンは、**1位「赤羽」**であった。

業態別のシェアを見ると、タウンごとにどのジャンルの料理が人気なのかがわかる。「中華料理店」で「関内・桜木町・みなとみらい(神奈川県)」がトップなのは、横浜中華街の影響が大きそう。「お好み焼き、鉄板焼き等の専門店」での「豊洲・門前仲町・東陽町」も、月島がある影響か。さらに、「ラーメン、そば、うどん、パスタ、ピザ等の専門店」では、新横浜ラーメン博物館を有する「新横浜(神奈川県)」が前回4位からトップにランクアップ。また、「バー、バル、ワインバー、ビアホール、パブ」では「銀座・有楽町」が1位から後退。※コメント中のタウン名、業態名は一部略記、県名のないタウンは東京都

※首都圏:70タウンを設定している ※タウンの設定はP2参照 ※★:半径1kmのタウン、無印:半径2kmのタウン、◎:半径4kmのタウン
※今年度、名称が変わったタウンがあるが、タウンに含まれる駅は変わっていない。タウンの名称は、外食件数が一定より上位の駅名を含める形で名づけている

● 食事主体の業態

■ 「和食料理店」利用率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	銀座・有楽町★	16.3%	1位	17.3%
2位	浅草(押上)	15.5%	2位	15.7%
3位	東京・日本橋・大手町(人形町)★	15.0%	4位	14.9%
4位	日暮里(西日暮里)★	13.4%	23位	9.7%
5位	大船◎	12.9%	3位	15.3%

※すし、割烹、料亭、郷土料理専門店等を含む

■ 「フレンチ・イタリアン料理店」利用率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	六本木・赤坂(青山一丁目)★	13.5%	3位	12.7%
2位	恵比寿・目黒(中目黒)★	13.3%	1位	13.5%
3位	銀座・有楽町★	12.4%	2位	13.0%
4位	渋谷・表参道(原宿)★	9.8%	4位	11.0%
5位	自由が丘	9.5%	7位	9.0%

※ファミリーレストラン以外

■ 「お好み焼き、鉄板焼き等の専門店」利用率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	豊洲・門前仲町・東陽町	4.7%	1位	4.6%
2位	浅草(押上)	3.5%	2位	3.8%
3位	日暮里(西日暮里)★	2.6%	3位	2.0%
4位	三軒茶屋	2.2%	33位	1.0%
5位	亀有(綾瀬)	1.9%	8位	1.8%

■ 「中華料理店」利用率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	関内・桜木町・みなとみらい	20.2%	1位	19.8%
2位	蒲田	12.1%	3位	11.1%
3位	三軒茶屋	11.5%	40位	6.0%
4位	所沢(東村山・新秋津)◎	9.9%	4位	10.2%
5位	荻窪・西荻窪(阿佐ヶ谷)	9.1%	29位	6.5%

※ラーメン専門店を除く

■ 「焼肉、ステーキ、ハンバーガー等の専門店」利用率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	川口(蕨)◎	10.9%	5位	8.3%
1位	亀有(綾瀬)	10.9%	11位	8.0%
3位	橋本◎	10.4%	1位	10.3%
4位	西葛西	10.1%	30位	6.7%
5位	上尾駅周辺◎	8.9%	2位	10.2%

■ 「ラーメン、そば、うどん、パスタ、ピザ等の専門店」利用率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	新横浜	19.3%	4位	14.9%
2位	府中駅周辺◎	18.0%	14位	13.0%
3位	亀有(綾瀬)	15.9%	1位	19.0%
4位	志木(朝霞台・和光市)◎	15.6%	6位	14.1%
5位	本八幡(市川)◎	14.7%	35位	11.1%

● 軽食主体の業態

■ 「ファストフード」利用率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	舞浜◎	8.4%	1位	7.0%
2位	西葛西	4.5%	22位	2.8%
3位	大船◎	4.2%	5位	4.6%
4位	平塚・茅ヶ崎◎	4.1%	9位	3.9%
5位	高田馬場★	3.8%	7位	4.2%

※ファストフード:ハンバーガー、サンドイッチ等を含む

■ 「牛丼、カレー等、一品もの専売業態」利用率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	小岩・新小岩	9.9%	7位	8.3%
2位	武蔵小杉	9.0%	1位	13.6%
3位	調布駅周辺◎	8.3%	8位	8.1%
4位	府中駅周辺◎	8.2%	48位	3.8%
5位	八王子駅周辺◎	8.0%	16位	6.0%

● 飲酒主体の業態

■ 「居酒屋」利用率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	赤羽	34.9%	1位	33.5%
2位	新橋・浜松町(虎ノ門)★	32.2%	2位	32.4%
3位	神田・秋葉原・御茶ノ水・神保町★	28.5%	4位	28.3%
4位	品川・田町★	27.0%	5位	27.3%
5位	北千住	26.9%	8位	26.3%

※居酒屋:焼鳥、串焼き、串揚げ等を含む

■ 「バー、バル、ワインバー、ビアホール、パブ」利用率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	六本木・赤坂(青山一丁目)★	7.1%	3位	6.9%
2位	銀座・有楽町★	6.9%	1位	7.3%
3位	恵比寿・目黒(中目黒)★	6.7%	2位	7.1%
4位	渋谷・表参道(原宿)★	5.6%	5位	5.9%
5位	新橋・浜松町(虎ノ門)★	5.5%	5位	5.9%

1-4. 首都圏 利用ユーザー・シーン別ランキング (外食)

- 首都圏において「平均年齢の高い」タウンは、**1位「上尾駅周辺(埼玉県)」**であった。「平均年齢の低い」タウンは、**1位「高田馬場」**であった。
- (参考)ユーザー属性と利用業態の掛け合わせをみると、「家族・親族」の利用シェアが高い業態は、**1位「ファミリーレストラン、回転すし等」**、「学生」の利用シェアが多い業態は、**1位「カラオケボックス」**であった。

首都圏における利用ユーザーの特徴別のランキングでは、平均年齢の高いタウンと低いタウンは昨年の1、2位がそれぞれ入れ替わる結果となった。平均年齢の高いタウンは「大船(神奈川県)」が2位に後退。また、平均年齢の低いタウンは「舞浜(千葉県)」が2位に後退。男女比率では、前年と変わらず、女性比率の最も高いタウンは「舞浜(千葉県)」、男性比率が最も高いタウンは「神田・秋葉原・御茶ノ水・神保町」であった。予約をの飲食が多いタウンとしては、「六本木・赤坂」が昨年の2位から同率1位に。客層と業態を掛け合わせてシェアの高い業態を見ると、「ファミリーレストラン、回転すし等」ではその名のとおり、約半数の49.1%が「家族・親族」での利用であった。

※コメント中のタウン名や業態名は一部略記、県名のないタウンは東京都

※首都圏:70タウンを設定している ※タウンの設定はP2参照 ※★:半径1kmのタウン、無印:半径2kmのタウン、◎:半径4kmのタウン
※今年度、名称が変わったタウンがあるが、タウンに含まれる駅は変わっていない。タウンの名称は、外食件数が一定より上位の駅名を含める形で名づけている

●利用ユーザー別

■平均年齢の高いタウン

順位	タウン名	平均年齢	前回順位	前回値
1位	上尾駅周辺◎	48.2歳	2位	47.2歳
2位	大船◎	47.4歳	1位	47.4歳
3位	小岩・新小岩	47.1歳	6位	45.7歳
4位	本八幡(市川)◎	46.4歳	6位	45.7歳
5位	藤沢・辻堂◎	46.2歳	22位	44.2歳

■女性比率の高いタウン

順位	タウン名	女性シェア	前回順位	前回値
1位	舞浜◎	63.0%	1位	65.0%
2位	上尾駅周辺◎	51.0%	2位	52.5%
3位	越谷レイクタウン(越谷)◎	49.7%	13位	47.7%
4位	町田・相模大野◎	49.1%	18位	45.6%
4位	銀座・有楽町★	49.1%	14位	47.5%

■予約率の高いタウン

順位	タウン名	予約シェア	前回順位	前回値
1位	六本木・赤坂(青山一丁目)★	45.7%	2位	42.8%
1位	銀座・有楽町★	45.7%	1位	43.9%
3位	新橋・浜松町(虎ノ門)★	43.5%	5位	39.9%
4位	四ツ谷・赤坂見附・市ヶ谷★	41.9%	4位	41.2%
5位	東京・日本橋・大手町(人形町)★	41.6%	6位	39.0%

■平均年齢の低いタウン

順位	タウン名	平均年齢	前回順位	前回値
1位	高田馬場★	36.5歳	2位	38.5歳
2位	舞浜◎	38.5歳	1位	37.4歳
3位	池袋・大塚★	39.1歳	3位	38.6歳
3位	渋谷・表参道(原宿)★	39.1歳	4位	39.1歳
5位	新横浜	40.4歳	9位	41.5歳

■男性比率の高いタウン

順位	タウン名	男性シェア	前回順位	前回値
1位	神田・秋葉原・御茶ノ水・神保町★	73.1%	1位	73.3%
2位	四ツ谷・赤坂見附・市ヶ谷★	72.7%	4位	71.4%
3位	新橋・浜松町(虎ノ門)★	71.2%	3位	71.8%
4位	小岩・新小岩	71.0%	15位	64.2%
5位	高田馬場★	69.4%	18位	64.0%

■インターネット予約率の高いタウン

順位	タウン名	インターネット予約シェア
1位	舞浜◎	14.0%
2位	銀座・有楽町★	13.6%
3位	渋谷・表参道(原宿)★	12.1%
4位	新宿(代々木)★	12.0%
5位	品川・田町★	11.7%

※予約方法の質問は今年度から設置しているため、前回値はない

●(参考データ) 首都圏 シーン別利用業態

■取引先・お客様との利用の多い業態

順位	業種	シェア	前回順位	前回値
1位	スナック、ナイトクラブ、キャバレー	14.7%	1位	11.5%
2位	ホテルや各種会場	10.4%	2位	11.3%
3位	カラオケボックス	5.7%	6位	3.7%
4位	和食料理店	5.4%	3位	5.3%
5位	バー、バル、ワインバー、ビアホール、パブ	4.4%	7位	3.6%

■学生の利用の多い業態

順位	業種	シェア	前回順位	前回値
1位	カラオケボックス	10.4%	2位	8.4%
2位	その他の飲酒を主体とする業態の店	9.8%	1位	18.9%
3位	ファストフード	7.6%	5位	7.3%
4位	喫茶店・カフェ	6.6%	4位	7.5%
4位	お好み焼き、鉄板焼き等の専門店	6.6%	7位	6.4%

■家族・親族との利用の多い業態

順位	業種	シェア	前回順位	前回値
1位	ファミリーレストラン、回転すし等	49.1%	1位	49.0%
2位	焼肉、ステーキ、ハンバーグ等の専門店	38.0%	2位	39.5%
3位	旅行・出張先のホテルや旅館	37.3%	4位	32.3%
4位	すき焼き、しゃぶしゃぶ、鍋等の専門店	33.3%	3位	33.4%
5位	和食料理店	30.0%	5位	30.7%

■カップルの利用の多い業態

順位	業種	シェア	前回順位	前回値
1位	お好み焼き、鉄板焼き等の専門店	12.5%	4位	10.9%
2位	バー、バル、ワインバー、ビアホール、パブ	11.9%	3位	11.0%
2位	フレンチ・イタリアン料理店	11.9%	1位	11.7%
4位	すき焼き、しゃぶしゃぶ、鍋等の専門店	10.8%	2位	11.1%
5位	その他の各国料理店	10.7%	5位	10.5%

※カップル:外食の相手が「恋人や異性の相手と2人で」

2-1. 東海圏 市場規模・客層別タウンランキング (外食・中食)

●東海圏における外食市場規模の大きい街の上位は、**1位「名古屋」、2位「栄・伏見・矢場町」**で前年度と変わらず。前年度比で伸び率の高いタウンは、**1位「桑名駅周辺(三重県)」**で、2年連続で増加率1位であった。

●「桑名駅周辺」では外食単価・回数ともに増加(単価:前年度比+7.2%、回数:同+13.5%)。

※コメント中のタウン名は一部略記、県名のないタウンは愛知県

※東海圏:22タウンを設定している ※タウンの設定はP2参照 ※無印:半径2kmのタウン、◎:半径4kmのタウン

※今年度、名称が変わったタウンがあるが、タウンに含まれる駅は変わっていない。タウンの名称は、外食件数が一定より上位の駅名を含める形で名づけている
また、タウンの追加削除があり、今年度追加したタウンの前回順位は集計していない

●東海圏 外食タウンランキング

■外食市場規模 総合ランキング

順位	タウン名	外食市場規模(億円)	前年度比	前回順位
1位	名古屋(JR・近鉄・名鉄名古屋)	624	109.8%	1位
①年間延べ外食回数:1,861万回(前年度比109.3%)②平均単価:3,353円(前年度比100.4%) ③男性シェア:57.7% ④飲酒ありシェア:57.1%				
2位	栄・伏見・矢場町	481	98.5%	2位
①年間延べ外食回数:1,406万回(前年度比99.1%)②平均単価:3,423円(前年度比99.3%) ③男性シェア:59.4% ④飲酒ありシェア:61.5%				
3位	金山	198	108.3%	4位
4位	岐阜・名鉄岐阜(西岐阜)◎	195	98.7%	3位
5位	豊田市駅周辺◎	122	106.8%	5位
6位	今池・千種	116	103.6%	6位

■外食市場規模 前年伸び率の高いタウン

順位	タウン名	前年度比	外食市場規模(億円)
1位	桑名駅周辺◎	121.7%	89
2位	名古屋(JR・近鉄・名鉄名古屋)	109.8%	624
3位	金山	108.3%	198

■外食単価 高いタウン

順位	タウン名	外食単価(円)	前年度比	前回順位
1位	栄・伏見・矢場町	3,423	99.3%	1位
2位	名古屋(JR・近鉄・名鉄名古屋)	3,353	100.4%	2位
3位	今池・千種	3,047	109.8%	3位

●東海圏 中食タウンランキング

■中食市場規模 総合ランキング

順位	タウン名	中食市場規模(億円)	前年度比	前回順位
1位	名古屋(JR・近鉄・名鉄名古屋)	104	127.0%	1位
①年間延べ中食購入回数:895万回(前年度比117.1%)②平均単価:1,166円(前年度比108.5%) ③男性シェア:51.1%				
2位	栄・伏見・矢場町	55	105.9%	2位
①年間延べ中食購入回数:570万回(前年度比102.9%)②平均単価:958円(前年度比103.0%) ③男性シェア:47.1%				
3位	春日井・勝川(高蔵寺)◎	47	102.4%	3位
4位	岐阜・名鉄岐阜(西岐阜)◎	45	99.4%	4位
5位	尾張一宮・名鉄一宮◎	41	100.4%	5位
6位	豊田市駅周辺◎	34	109.5%	6位

■中食市場規模 前年伸び率の高いタウン

順位	タウン名	前年度比	中食市場規模(億円)
1位	名古屋(JR・近鉄・名鉄名古屋)	127.0%	104
2位	東岡崎駅周辺◎	119.9%	28
3位	刈谷駅周辺◎	111.9%	18

■中食単価 高いタウン

順位	タウン名	中食単価(円)	前年度比	前回順位
1位	名古屋(JR・近鉄・名鉄名古屋)	1,166	108.5%	1位
2位	栄・伏見・矢場町	958	103.0%	2位
3位	桑名駅周辺◎	861	111.2%	5位

●外食

■サラリーマン率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	江南駅周辺◎	47.2%	1位	47.4%
2位	豊田市駅周辺◎	46.0%	6位	44.3%
3位	刈谷駅周辺◎	43.8%	3位	45.9%

※サラリーマン:職業が「会社員」の「男性」

■家族・親族率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	桑名駅周辺◎	51.3%	3位	45.8%
2位	尾張一宮・名鉄一宮◎	48.9%	10位	37.9%
3位	岩倉・西春◎	48.5%	6位	42.8%

●飲酒を伴う外食

■飲酒率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	栄・伏見・矢場町	61.5%	1位	63.5%
2位	今池・千種	59.2%	3位	57.5%
3位	名古屋(JR・近鉄・名鉄名古屋)	57.1%	2位	58.5%

■OL率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	栄・伏見・矢場町	20.5%	2位	18.1%
2位	名古屋(JR・近鉄・名鉄名古屋)	19.8%	1位	19.2%
3位	金山	18.6%	3位	15.3%

※OL:職業が「会社員」の「女性」

■地元住民率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	尾張一宮・名鉄一宮◎	76.3%	2位	78.6%
2位	東岡崎駅周辺◎	75.8%	1位	79.8%
3位	近鉄四日市◎	72.5%	3位	71.3%

※地元住民率:延べ外食回数のうち、当該タウンのコア駅が所在する市区町村と同じ市区町村に住む人によっておこなわれた外食回数の割合

●飲酒を伴わない外食

■ひとりの食事率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	刈谷駅周辺◎	26.2%	6位	13.9%
2位	豊田市駅周辺◎	15.8%	4位	14.5%
3位	今池・千種	15.2%	1位	17.5%

2-2. 東海圏 業態・利用ユーザー別タウンランキング (外食)

- 東海圏において「和食料理店」利用率の高いタウンは、**1位「桑名駅周辺(三重県)」**、「居酒屋」利用率の高いタウンは、**1位「金山」**であった。
- 「女性」比率の高いタウンは、**1位「春日井・勝川(高蔵寺)」**、「男性」比率の高いタウンは**1位「刈谷駅周辺」**であった。

上記以外では、東海圏の業態別の外食シェアを見ると、「三河安城」が注目される。「中華料理店」では前年10位から大幅ランクアップで1位、「焼肉、ステーキ、ハンバーグ等の専門店」でも昨年5位から1位になっている。また、東海圏という「喫茶店・カフェ」をイメージする人も多いと思うが、利用シェアの高いタウンは「栄・伏見・矢場町」が前年2位から1位に。「居酒屋」でも「金山」が昨年の2位からランクを上げて1位になった。

※コメント中のタウン名、業態名は一部略記、県名のないタウンは愛知県

※東海圏:22タウンを設定している ※タウンの設定はP2参照 ※無印:半径2kmのタウン、◎:半径4kmのタウン

※今年度、名称が変わったタウンがあるが、タウンに含まれる駅は変わっていない。タウンの名称は、外食件数が一定より上位の駅名を含める形で名づけている
また、タウンの追加削除があり、今年度追加したタウンの前回順位は集計していない

●食事主体の業態

■「和食料理店」利用率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	桑名駅周辺◎	17.7%	1位	16.3%
2位	近鉄四日市◎	14.8%	3位	13.9%
3位	大垣駅周辺◎	12.4%	2位	14.9%

※すし、割烹、料亭、郷土料理専門店等を含む

■「フレンチ・イタリアン料理店」利用率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	名古屋(JR・近鉄・名鉄名古屋)	7.0%	2位	6.8%
1位	今池・千種	7.0%	1位	7.5%
3位	栄・伏見・矢場町	5.7%	4位	5.7%

※ファミリーレストラン以外

■「中華料理店」利用率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	三河安城(安城)◎	9.7%	10位	7.5%
2位	藤が丘	8.9%	2位	10.5%
3位	岩倉・西春◎	8.8%	1位	11.3%
3位	岡崎駅周辺◎	8.8%	7位	7.9%

※ラーメン専門店を除く

■「焼肉、ステーキ、ハンバーグ等の専門店」利用率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	三河安城(安城)◎	12.9%	5位	10.0%
2位	岩倉・西春◎	12.1%	1位	12.0%
3位	春日井・勝川(高蔵寺)◎	11.8%	3位	11.0%

●軽食主体の業態

■「牛丼、カレー等、一品もの専売業態」利用率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	豊田市駅周辺◎	6.4%	5位	5.4%
2位	金山	6.3%	20位	2.4%
3位	今池・千種	5.7%	1位	8.8%

■「喫茶店・カフェ」利用率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	栄・伏見・矢場町	3.7%	2位	4.2%
2位	岡崎駅周辺◎	3.1%	3位	3.5%
3位	今池・千種	2.8%	7位	2.2%

●飲酒主体の業態

■「居酒屋」利用率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	金山	26.1%	2位	26.3%
2位	名古屋(JR・近鉄・名鉄名古屋)	24.4%	3位	25.7%
3位	栄・伏見・矢場町	24.3%	1位	26.5%

※居酒屋:焼鳥、串焼き、串揚げ等を含む

■「バー、バル、ワインバー、ビアホール、パブ」利用率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	栄・伏見・矢場町	6.0%	1位	6.1%
2位	名古屋(JR・近鉄・名鉄名古屋)	4.6%	2位	5.4%
3位	今池・千種	2.9%	3位	3.2%

●利用ユーザー別

■平均年齢の高いタウン

順位	タウン名	平均年齢	前回順位	前回値
1位	近鉄四日市◎	48.1歳	2位	46.6歳
2位	多治見駅周辺◎	47.6歳	1位	47.1歳
3位	東岡崎駅周辺◎	46.8歳	6位	45.4歳

■平均年齢の低いタウン

順位	タウン名	平均年齢	前回順位	前回値
1位	桑名駅周辺◎	40.7歳	4位	42.6歳
2位	刈谷駅周辺◎	41.2歳	7位	43.8歳
3位	豊田市駅周辺◎	41.4歳	1位	40.8歳

■女性比率の高いタウン

順位	タウン名	女性シェア	前回順位	前回値
1位	春日井・勝川(高蔵寺)◎	52.1%	1位	52.5%
2位	国府宮・稲沢◎	49.1%	7位	43.5%
3位	尾張一宮・名鉄一宮◎	48.3%	8位	43.2%

■男性比率の高いタウン

順位	タウン名	男性シェア	前回順位	前回値
1位	刈谷駅周辺◎	70.8%	3位	63.8%
2位	桑名駅周辺◎	67.3%	4位	63.6%
3位	岐阜・名鉄岐阜(西岐阜)◎	63.1%	6位	62.8%
3位	多治見駅周辺◎	63.1%	2位	65.0%

3-1. 関西圏 市場規模・客層別タウンランキング (外食・中食)

- 関西圏における外食市場規模の大きい街の上位は、**1位「梅田・大阪・北新地」、2位「四条・河原町(京都府)」**で前年度と変わらず。前年度比で伸び率の高いタウンは、**1位「京橋・天満橋」**であった。
- 「京橋・天満橋」では外食単価の上昇以上に、外食回数の増加(前年度比+28.9%)が大きい。

※コメント中のタウン名は一部略記、府県名のないタウンは大阪府

※関西圏:32タウンを設定している ※タウンの設定はP2参照 ※無印:半径2kmのタウン、◎:半径4kmのタウン

※今年度、名称が変わったタウンがあるが、タウンに含まれる駅は変わっていない。タウンの名称は、外食件数が一定より上位の駅名を含める形で名づけている
また、タウンの追加削除があり、今年度追加したタウンの前回順位は集計していない

● 関西圏 外食タウンランキング

■ 外食市場規模 総合ランキング

順位	タウン名	外食市場規模(億円)	前年度比	前回順位
1位	梅田・大阪・北新地	1,820	105.8%	1位
①年間延べ外食回数:5,359万回(前年度比104.4%)②平均単価:3,396円(前年度比101.3%) ③男性シェア:58.5% ④飲酒ありシェア:67.0%				
2位	四条(烏丸)・河原町(祇園四条)	609	101.9%	2位
①年間延べ外食回数:1,631万回(前年度比96.8%)②平均単価:3,736円(前年度比105.3%) ③男性シェア:51.9% ④飲酒ありシェア:60.1%				
3位	本町・心斎橋・淀屋橋	559	99.9%	4位
4位	三ノ宮(三宮)・元町	555	98.5%	3位
5位	なんば・大阪難波(日本橋)	491	101.0%	5位
6位	天王寺(大阪阿倍野橋)	362	107.3%	6位

■ 外食市場規模 前年伸び率の高いタウン

順位	タウン名	前年度比	外食市場規模(億円)
1位	京橋・天満橋	134.3%	340
2位	大正・弁天町・ユニバーサルシティ	118.0%	111
3位	京都駅周辺	117.9%	266

■ 外食単価 高いタウン

順位	タウン名	外食単価(円)	前年度比	前回順位
1位	四条(烏丸)・河原町(祇園四条)	3,736	105.3%	1位
2位	本町・心斎橋・淀屋橋	3,541	102.2%	2位
3位	梅田・大阪・北新地	3,396	101.3%	3位

● 関西圏 中食タウンランキング

■ 中食市場規模 総合ランキング

順位	タウン名	中食市場規模(億円)	前年度比	前回順位
1位	梅田・大阪・北新地	198	106.2%	1位
①年間延べ中食購入回数:1,757万回(前年度比104.4%)②平均単価:1,125円(前年度比101.7%) ③男性シェア:46.0%				
2位	尼崎・伊丹(塚口)◎	99	108.9%	4位
①年間延べ中食購入回数:1,338万回(前年度比105.6%)②平均単価:740円(前年度比103.1%) ③男性シェア:55.2%				
3位	西宮北口・甲子園◎	95	96.7%	2位
4位	天王寺(大阪阿倍野橋)	92	100.4%	4位
4位	四条(烏丸)・河原町(祇園四条)	92	100.8%	3位
6位	三ノ宮(三宮)・元町	73	109.3%	8位

■ 中食市場規模 前年伸び率の高いタウン

順位	タウン名	前年度比	中食市場規模(億円)
1位	大正・弁天町・ユニバーサルシティ	135.5%	49
2位	新大阪(西中島南方)	128.8%	52
3位	宝塚駅周辺◎	127.8%	39

■ 中食単価 高いタウン

順位	タウン名	中食単価(円)	前年度比	前回順位
1位	京都駅周辺	1,256	115.8%	2位
2位	梅田・大阪・北新地	1,125	101.7%	1位
3位	なんば・大阪難波(日本橋)	968	92.4%	3位

● 外食

■ サラリーマン率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	十三	46.6%	3位	41.3%
2位	新大阪(西中島南方)	39.9%	1位	42.9%
3位	本町・心斎橋・淀屋橋	39.5%	4位	39.1%

※サラリーマン:職業が「会社員」の「男性」

■ 家族・親族率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	金剛◎	46.4%	1位	47.7%
2位	加古川駅周辺◎	44.1%	7位	36.7%
3位	高槻・高槻市◎	43.0%	5位	39.2%

● 飲酒を伴う外食

■ 飲酒率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	本町・心斎橋・淀屋橋	70.6%	1位	69.6%
2位	梅田・大阪・北新地	67.0%	2位	66.6%
3位	京橋・天満橋	65.4%	8位	59.4%

■ OL率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	本町・心斎橋・淀屋橋	20.9%	2位	20.9%
2位	梅田・大阪・北新地	20.7%	3位	20.4%
3位	なんば・大阪難波(日本橋)	18.9%	7位	17.1%

※OL:職業が「会社員」の「女性」

■ 地元住民率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	枚方市・寝屋川市・香里園・樟葉◎	68.8%	2位	68.8%
2位	姫路駅周辺◎	68.6%	1位	69.7%
3位	加古川駅周辺◎	66.4%	4位	64.3%

※地元住民率:延べ外食回数のうち、当該タウンのコア駅が所在する市区町村と同じ市区町村に住む人によっておこなわれた外食回数の割合

● 飲酒を伴わない外食

■ ひとりの食事率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	六甲道(住吉)	24.4%	6位	18.5%
2位	出町柳	23.1%	1位	24.6%
3位	十三	19.4%	2位	22.1%

3-2. 関西圏 業態・利用ユーザー別タウンランキング (外食)

- 関西圏において「和食料理店」利用率の高いタウンは、**1位「四条・河原町(京都府)」**、「焼肉、ステーキ、ハンバーグ等の専門店」利用率の高いタウンは、**1位「鶴橋・大阪上本町」**、「居酒屋」利用率の高いタウンは、**1位「十三」**であった。
- 「女性」比率の高いタウンは、**1位「金剛(奈良県)」**であった。

上記以外では、南京町中華街を有する「三ノ宮・元町(兵庫県)」が、「中華料理店」の利用率で昨年4位から1位にランクアップ。「三ノ宮・元町(兵庫県)」は「フレンチ・イタリアン料理店」でも昨年4位から1位になっている。また、「お好み焼き、鉄板焼き等の専門店」では、明石焼きの本場の「明石・西明石(兵庫県)」が「鶴橋・大阪上本町」を抑えて昨年2位から1位に。また、「居酒屋」で昨年の3位から1位にランクアップした「十三」は、男性比率の高いタウンでも前年2位から1位になった。

※コメント中のタウン名、業態名は一部略記、府県名のないタウンは大阪府

※関西圏:32タウンを設定している ※タウンの設定はP2参照 ※無印:半径2kmのタウン、◎:半径4kmのタウン

※今年度、名称が変わったタウンがあるが、タウンに含まれる駅は変わっていない。タウンの名称は、外食件数が一定より上位の駅名を含める形で名づけている
また、タウンの追加削除があり、今年度追加したタウンの前回順位は集計していない

● 食事主体の業態

■ 「和食料理店」利用率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	四条(烏丸)・河原町(祇園四条)	15.8%	2位	14.6%
2位	京都駅周辺	15.1%	1位	15.5%
3位	姫路駅周辺◎	14.2%	4位	13.7%

※すし、割烹、料亭、郷土料理専門店等を含む

■ 「フレンチ・イタリアン料理店」利用率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	三ノ宮(三宮)・元町	7.9%	4位	7.5%
2位	本町・心斎橋・淀屋橋	7.4%	1位	9.2%
2位	四条(烏丸)・河原町(祇園四条)	7.4%	7位	6.6%

※ファミリーレストラン以外

■ 「お好み焼き、鉄板焼き等の専門店」利用率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	明石・西明石◎	5.7%	2位	4.4%
2位	鶴橋・大阪上本町	5.1%	1位	4.8%
3位	天王寺(大阪阿倍野橋)	4.0%	9位	3.1%
3位	布施◎	4.0%	2位	4.4%

■ 「中華料理店」利用率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	三ノ宮(三宮)・元町	9.7%	4位	8.5%
1位	出町柳	9.7%	1位	9.0%
3位	近鉄八尾◎	9.3%	9位	7.3%

※ラーメン専門店は除く

■ 「焼肉、ステーキ、ハンバーグ等の専門店」利用率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	鶴橋・大阪上本町	15.0%	1位	14.3%
2位	尼崎・伊丹(塚口)◎	9.8%	6位	8.1%
3位	守口市(大日)◎	9.5%	10位	7.1%

● 軽食主体の業態

■ 「牛丼、カレー等、一品もの専売業態」利用率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	守口市(大日)◎	6.3%	1位	7.5%
2位	新大阪(西中島南方)	6.1%	5位	5.1%
3位	石橋(川西能勢口)◎	5.5%	2位	6.2%

● 飲酒主体の業態

■ 「居酒屋」利用率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	十三	28.1%	3位	28.0%
2位	京橋・天満橋	26.7%	1位	28.1%
3位	本町・心斎橋・淀屋橋	26.3%	4位	27.1%

※居酒屋:焼鳥、串焼き、串揚げ等を含む

■ 「バー、バル、ワインバー、ビアホール、パブ」利用率の高いタウン

順位	タウン名	シェア	前回順位	前回値
1位	出町柳	5.5%	4位	4.7%
2位	梅田・大阪・北新地	5.3%	2位	5.4%
3位	本町・心斎橋・淀屋橋	4.9%	5位	4.5%

● 利用ユーザー別

■ 平均年齢の高いタウン

順位	タウン名	平均年齢	前回順位	前回値
1位	金剛◎	48.9歳	1位	49.0歳
2位	奈良・近鉄奈良(新大宮)◎	47.9歳	9位	45.8歳
3位	宝塚駅周辺◎	47.0歳	4位	47.1歳
3位	六甲道(住吉)	47.0歳	2位	48.7歳

■ 女性比率の高いタウン

順位	タウン名	女性シェア	前回順位	前回値
1位	金剛◎	55.9%	1位	53.6%
2位	高槻・高槻市◎	51.0%	4位	49.2%
3位	布施◎	48.3%	21位	42.6%
3位	姫路駅周辺◎	48.3%	8位	47.0%

■ 平均年齢の低いタウン

順位	タウン名	平均年齢	前回順位	前回値
1位	出町柳	40.5歳	1位	37.4歳
2位	梅田・大阪・北新地	41.5歳	2位	40.8歳
3位	十三	42.3歳	17位	45.1歳

■ 男性比率の高いタウン

順位	タウン名	男性シェア	前回順位	前回値
1位	十三	67.4%	2位	62.6%
2位	京橋・天満橋	63.4%	9位	58.3%
3位	天王寺(大阪阿倍野橋)	61.1%	4位	61.1%